

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年5月1日

事業 所名 児童デイサービスまちなち

保護者等数(児童数) 35 回収数30 割合86%

	チェック項目	はい どちらともいえない いいえ わからない			ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらともいえない	いいえ			わからない
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	77	23			もう少し広いとうれしいです	利用人数や特性等を話し合い、室内の配置を変えたりして工夫する努力に努めています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	87	13				保育士、作業療法士、精神保健福祉士等専門性を持ったスタッフを配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	57	43			室内仕切りがあるので、バリアフリーかはわからない	室内は、段差などの解消も行われており、角にカバーをかけるなど安全に配慮した空間作りを努めています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	97	3				保護者のニーズと本人に必要な支援を検討しながら、よりわかりやすい放課後等デイサービス計画の作成に励みます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	97	3				曜日ごとの活動は決まっていますが、活動内容は、日々変更し、固定化しないように工夫しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	30	50	20			コロナ禍である今、十分に行われておりません。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	93	7				契約時にお伝えさせていただいています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100					連絡帳やLINE、送迎時に、日々の支援の様子をお伝えし、ご家庭での様子をお聞きするようにしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80	20				コロナ禍である今、十分に行われておりません。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	67	20	13		コロナで厳しかった	コロナ禍である今、十分に行われておりません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83	17			苦情あるんですか？ きっちり対応して下さってます	すべての情報を管理者等に報告する対応を整備しており、保護者への説明対応をさせていただきます。
	12 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90	10				LINEや電話を使って迅速な対応に努めています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	90	10				SNSを通して個人情報に留意しながら活動内容や支援の様子を伝えていきます。今後会報等を発行していただく様子をよりわかりやすくお伝えしていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	93	7				個人情報の記載された書類は、ロッカーに入れ施錠しています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	93	7				マニュアルを事業所に設置し、年に1度訓練を実施している。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	70	30				SSTで災害の勉強を定期的に行っています。よりわかりやすい訓練を実施していきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	97	3			オンラインは楽しんでいる 本が多いから楽しい	来所を楽しみにしていただけよう活動内容の見直しに日々努めていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	97	3				SST活動を子供たちの将来に繋がるよう日々努めていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。